

令和3年度

拠点区分計算書類

令和 3年 4月 1日
令和 4年 3月 31日

法人名 大輪福社会
拠点区分名 大輪福社会拠点区分

財 産 目 録

令和 4年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	49,203
現金	沖縄銀行泡瀬支店	—	運転資金として	—	—	136,196,381
普通預金			小計			136,245,584
事業未収金		—	職員給食利用料他	—	—	141,490
未収補助金		—	特別保育事業補助金他	—	—	531,700
立替金		—	メモリーカード(個人用)	—	—	3,900
前払金		—	入園式用プレゼントパン	—	—	28,130
前払費用		—	令和4年度園警備料他	—	—	423,490
1年以内長期前払費用		—	令和4年度礼金	—	—	480,000
流動資産合計						137,854,294
2 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	(大輪福祉会拠点) 沖縄市比屋根6-11-30	2021年度	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	264,963,211	1,433,889	263,529,322
定期預金	沖縄銀行泡瀬支店	—	設立時に定款により 基本財産として保有している	—	—	1,000,000
基本財産合計						264,529,322
(2) その他の固定資産						
構築物	外構他	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	22,950,000	153,960	22,796,040
器具及び備品	ピアノ他	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	18,294,977	7,638,787	10,656,190
権利	電話加入権	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	—	—	85,253
ソフトウェア	福祉大臣・給与大臣	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	1,417,500	1,417,500	0
人件費積立資産	沖縄銀行泡瀬支店	—	将来における人件費の目的 のために積立てている預金	—	—	16,300,000
修繕積立資産	沖縄銀行泡瀬支店	—	将来における修繕費の目的 のために積立てている預金	—	—	6,000,000
備品等購入積立資産	沖縄銀行泡瀬支店	—	将来における備品購入の目的 のために積立てている預金	—	—	7,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	沖縄銀行泡瀬支店	—	将来における施設整備の目的 のために積立てている預金	—	—	24,606,528
差入保証金	土地貸借敷金他	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	—	—	4,820,000
長期前払費用	土地貸借礼金	—	第2種社会福祉事業である、 若松保育園に使用している	—	—	1,440,000
その他の固定資産合計						93,704,011
固定資産合計						358,233,333
資産合計						496,087,627
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分業者支払他	—		—	—	1,094,616
その他の未払金	建築工事費用等	—		—	—	93,816,150
未払費用	3月分職員俸給他	—		—	—	7,303,917
預り金	源泉所得税	—		—	—	1,989
職員預り金	処遇・遺及社会保険料他	—		—	—	1,229,014
賞与引当金	夏季賞与引当金	—		—	—	2,162,279
流動負債合計						105,607,965
2 固定負債						
設備資金借入金	独)福祉医療機構	—		—	—	25,800,000
固定負債合計						25,800,000
負債合計						131,407,965
差引純資産						364,679,662

大輪福社会拠点区分貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流 動 資 産	137,854,294	58,146,978	79,707,316	流 動 負 債	105,607,965	28,402,987	77,204,978
現 金 預 金	136,245,584	57,401,114	78,844,470	事 業 未 払 金	1,094,616	962,803	131,813
事 業 未 収 金	141,490	167,160	△25,670	そ の 他 の 金 用	93,816,150	17,325,000	76,491,150
未 収 補 助 金	531,700	0	531,700	未 払 費 用	7,303,917	6,928,402	375,515
立 替 金	3,900	0	3,900	預 り 金	1,989	1,530	459
前 払 金	28,130	15,444	12,686	職 員 預 り 金	1,229,014	1,010,988	218,026
前 払 費 用	423,490	563,260	△139,770	賞 与 引 当 金	2,162,279	2,174,264	△11,985
1年以内長期前払費用	480,000	0	480,000	固 定 負 債	25,800,000	0	25,800,000
固 定 資 産	358,233,333	137,839,864	220,393,469	設 備 資 金	25,800,000	0	25,800,000
基 本 財 産	264,529,322	31,570,811	232,958,511	借 入 金	25,800,000	0	25,800,000
建 物	263,529,322	30,570,811	232,958,511	負 債 の 部 合 計	131,407,965	28,402,987	103,004,978
定 期 預 金	1,000,000	1,000,000	0	純 資 産 の 部			
そ の 他 の 固 定 資 産	93,704,011	106,269,053	△12,565,042	基 本 金	15,562,000	15,562,000	0
建 築 物	0	1	△1	基 本 金	15,562,000	15,562,000	0
構 築 物	22,796,040	69,364	22,726,676	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	235,861,583	22,819,696	213,041,887
器 具 及 び 備 品	10,656,190	315,120	10,341,070	国 庫 補 助 金 等 特 別 積 立 金	235,861,583	22,819,696	213,041,887
建 設 仮 勘 定	0	27,606,997	△27,606,997	そ の 他 の 積 立 金	53,906,528	78,172,318	△24,265,790
権 利	85,253	85,253	0	人 件 費 積 立 金	16,300,000	10,300,000	6,000,000
人 件 費 積 立 資 産	16,300,000	10,300,000	6,000,000	修 繕 積 立 金	6,000,000	6,000,000	0
修 繕 積 立 資 産	6,000,000	6,000,000	0	備 品 等 購 入 積 立 金	7,000,000	7,000,000	0
備 品 等 購 入 積 立 資 産	7,000,000	7,000,000	0	保 育 所 施 設 ・ 設 備 整 備 積 立 金	24,606,528	54,872,318	△30,265,790
保 育 所 施 設 ・ 設 備 整 備 積 立 資 産	24,606,528	54,872,318	△30,265,790	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	59,349,551	51,029,841	8,319,710
差 入 保 証 金	4,820,000	20,000	4,800,000	増 減 差 額	59,349,551	51,029,841	8,319,710
長 期 前 払 費 用	1,440,000	0	1,440,000	(うち当期活動増減差額)	△15,946,080	8,582,200	△24,528,280
資 産 の 部 合 計	496,087,627	195,986,842	300,100,785	純 資 産 の 部 合 計	364,679,662	167,583,855	197,095,807
				負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	496,087,627	195,986,842	300,100,785

大輪福祉会拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業	収入			
	保育事業収入	139,620,000	139,573,750	46,250
	委託費収入	128,100,000	128,089,670	10,330
	利用者等利用料収入	2,500,000	2,505,970	△5,970
	利用者等利用料収入(一般)	2,500,000	2,505,970	△5,970
	その他の事業収入	9,020,000	8,978,110	41,890
	補助金事業収入(公費)	8,660,000	8,637,460	22,540
	補助金事業収入(一般)	360,000	340,650	19,350
	受取利息配当金収入	4,000	2,002	1,998
	受取利息配当金収入	4,000	2,002	1,998
	その他の収入	1,820,000	1,715,580	104,420
	利用者等外給食費収入	1,620,000	1,522,750	97,250
	雑収入	200,000	192,830	7,170
	事業活動収入計(1)	141,444,000	141,291,332	152,668
活動	支出			
	人件費支出	107,314,000	107,016,999	297,001
	役員報酬支出	446,000	446,000	0
	職員給料支出	38,150,000	38,137,429	12,571
	職員賞与支出	18,080,000	18,065,700	14,300
	非常勤職員給与支出	36,350,000	36,326,663	23,337
	退職給付支出	1,068,000	1,068,000	0
	法定福利費支出	13,220,000	12,973,207	246,793
	事業費支出	13,880,000	13,599,171	280,829
	給食費支出	6,860,000	6,852,996	7,004
	保健衛生費支出	430,000	396,559	33,441
	保育材料費支出	700,000	695,687	4,313
	水道光熱費支出	2,550,000	2,535,760	14,240
	消耗器具備品費支出	2,100,000	2,065,957	34,043
	保険料支出	460,000	459,840	160
	賃借料支出	700,000	543,872	156,128
	雑支出	80,000	48,500	31,500
	事務費支出	9,520,000	9,187,638	332,362
	福利厚生費支出	550,000	537,347	12,653
	旅費交通費支出	1,000	400	600
	研修研究費支出	300,000	294,703	5,297
	事務消耗品費支出	557,000	534,006	22,994
	印刷製本費支出	600,000	563,778	36,222
	修繕費支出	15,000	11,800	3,200
	通信運搬費支出	310,000	285,508	24,492
	会議費支出	23,000	3,604	19,396
	業務委託費支出	2,250,000	2,204,183	45,817
	手数料支出	228,000	160,409	67,591
	保険料支出	100,000	94,550	5,450
	土地・建物賃借料支出	4,181,000	4,180,260	740
租税公課支出	27,000	20,000	7,000	
保守料支出	155,000	115,500	39,500	
雑支出	223,000	181,590	41,410	
支払利息支出	3,000	2,396	604	
支払利息支出	3,000	2,396	604	
事業活動支出計(2)	130,717,000	129,806,204	910,796	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		10,727,000	11,485,128	△758,128
施設	収入			
	施設整備等補助金収入	231,693,000	231,693,000	0
	設備資金借入金収入	25,800,000	25,800,000	0

大輪福祉会拠点区分資金収支計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
整備等による収支	入			
	設備資金借入金収入	25,800,000	25,800,000	0
	施設整備等収入計(4)	257,493,000	257,493,000	0
	支			
	固定資産取得支出	284,034,000	284,033,565	435
	建物取得支出	284,034,000	284,033,565	435
	その他の施設整備等による支出	7,200,000	7,200,000	0
	長期前払費用支出	2,400,000	2,400,000	0
支				
差入保証金支出	4,800,000	4,800,000	0	
施設整備等支出計(5)	291,234,000	291,233,565	435	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△33,741,000	△33,740,565	△435	
その他の活動による収支	収			
	積立資産取崩収入	36,266,000	36,265,790	210
	保育所施設・設備整備積立資産取崩収入	36,266,000	36,265,790	210
	その他の活動による収入計(7)	36,266,000	36,265,790	210
	支			
	積立資産支出	12,000,000	12,000,000	0
	人件費積立資産支出	6,000,000	6,000,000	0
	保育所施設・設備整備積立資産支出	6,000,000	6,000,000	0
	支			
	その他の活動支出計(8)	12,000,000	12,000,000	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	24,266,000	24,265,790	210	
予備費支出(10)	2,729,000	—	2,168,000	
	△561,000			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△916,000	2,010,353	△2,926,353	
前期末支払資金残高(12)	916,000	31,918,255	△31,002,255	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	33,928,608	△33,928,608	

予備費支出△561,000円は、消耗器具備品費支出559,000円、支払利息支出2,000円へ充当使用した額である。

大輪福社会拠点区分事業活動計算書

（自）令和 3年 4月 1日（至）令和 4年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	保育事業収益	139,573,750	124,606,900	14,966,850
	委託費収益	128,089,670	115,895,400	12,194,270
	利用者等利用料収益	2,505,970	2,032,200	473,770
	利用者等利用料収益(一般)	2,505,970	2,032,200	473,770
	その他の事業収益	8,978,110	6,679,300	2,298,810
	補助金事業収益(公費)	8,637,460	6,306,350	2,331,110
	補助金事業収益(一般)	340,650	372,950	△32,300
	経常経費寄附金収益	0	250,000	△250,000
	経常経費寄附金収益	0	250,000	△250,000
	サービス活動収益計(1)	139,573,750	124,856,900	14,716,850
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	人件費	107,005,014	98,952,120	8,052,894
	役員報酬	446,000	301,000	145,000
	職員給料	38,137,429	35,343,981	2,793,448
	職員賞与	16,174,637	15,398,465	776,172
	賞与引当金繰入	2,162,279	2,174,264	△11,985
	非常勤職員給与	36,326,663	33,128,213	3,198,450
	退職給付費用	1,068,000	979,000	89,000
	法定福利費	12,690,006	11,627,197	1,062,809
	事業費	18,200,250	11,897,428	6,302,822
	給食費	6,852,996	6,632,997	219,999
	保健衛生費	396,559	330,874	65,685
	保育材料費	1,043,931	476,221	567,710
	水道光熱費	2,535,760	2,254,121	281,639
	消耗器具備品費	6,318,792	1,381,217	4,937,575
	保険料	459,840	102,860	356,980
	賃借料	543,872	681,808	△137,936
	雑費	48,500	37,330	11,170
	事務費	11,289,666	5,983,383	5,306,283
	福利厚生費	537,347	542,503	△5,156
	職員被服費	0	43,200	△43,200
	旅費交通費	400	0	400
	研修研究費	294,703	94,567	200,136
	事務消耗品費	625,244	291,885	333,359
	印刷製本費	563,778	807,598	△243,820
	修繕費	11,800	0	11,800
	通信運搬費	285,508	245,583	39,925
	会議費	3,604	2,045	1,559
	業務委託費	2,578,183	2,121,412	456,771
	手数料	1,795,199	98,842	1,696,357
	保険料	94,550	0	94,550
	土地・建物賃借料	4,180,260	1,432,260	2,748,000
	租税公課	22,000	0	22,000
	保守料	115,500	154,000	△38,500
雑費	181,590	149,488	32,102	
減価償却費	4,413,026	2,547,703	1,865,323	
減価償却費	4,413,026	2,547,703	1,865,323	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,390,156	△1,422,598	△1,967,558	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,390,156	△1,422,598	△1,967,558	
サービス活動費用計(2)	137,517,800	117,958,036	19,559,764	

大輪福祉会拠点区分事業活動計算書

(自) 令和 3年 4月 1日 (至) 令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,055,950	6,898,864	△4,842,914	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,002	44,187	△42,185
		受取利息配当金収益	2,002	44,187	△42,185
		その他のサービス活動外収益	1,715,580	1,728,310	△12,730
		受入研修費収益	0	76,000	△76,000
		利用者等外給食収益	1,522,750	1,566,250	△43,500
		雑収益	192,830	86,060	106,770
		サービス活動外収益計(4)	1,717,582	1,772,497	△54,915
	費用	支払利息	2,396	0	2,396
		支払利息	2,396	0	2,396
		その他のサービス活動外費用	0	40,459	△40,459
		雑損失	0	40,459	△40,459
			サービス活動外費用計(5)	2,396	40,459
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,715,186	1,732,038	△16,852
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,771,136	8,630,902	△4,859,766	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	231,693,000	17,450,000	214,243,000
		施設整備等補助金収益	231,693,000	17,450,000	214,243,000
		特別収益計(8)	231,693,000	17,450,000	214,243,000
	費用	固定資産売却損・処分損	34,978,173	48,702	34,929,471
		建物売却損・処分損	34,875,579	0	34,875,579
		器具及び備品売却損・処分損	59,884	48,702	11,182
		構築物売却損・処分損	42,710	0	42,710
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	△5,363,098	0	△5,363,098
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	△5,363,098	0	△5,363,098
		国庫補助金等特別積立金積立額	221,795,141	17,450,000	204,345,141
国庫補助金等特別積立金積立額	221,795,141	17,450,000	204,345,141		
	特別費用計(9)	251,410,216	17,498,702	233,911,514	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△19,717,216	△48,702	△19,668,514	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△15,946,080	8,582,200	△24,528,280	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	51,029,841	40,319,959	10,709,882	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	35,083,761	48,902,159	△13,818,398	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(15)	36,265,790	11,127,682	25,138,108	
	保育所施設・設備整備積立金取崩額	36,265,790	11,127,682	25,138,108	
	その他の積立金積立額(16)	12,000,000	9,000,000	3,000,000	
	人件費積立金積立額	6,000,000	4,000,000	2,000,000	
	修繕積立金積立額	0	4,000,000	△4,000,000	
	保育所施設・設備整備積立金積立額	6,000,000	1,000,000	5,000,000	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	59,349,551	51,029,841	8,319,710	

保育所における自己点検・自己評価 (若松保育園 令和3年度)

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方法〕

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A: たいへんよい
B: よい
C: 一部検討を要する
D: 改善を要する

項目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			保育園全体的な計画に地域資源を積極的に活用するようにしていきたい。保育園の特長ある保育にしたい。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。			○		
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				発達に応じた、玩具の準備の見直し。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。			○		
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。				○	リズム、運動遊びの設定の工夫をしていく。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響を受け、行事の取り組みが減ってしまい、withコロナの時代に合った保育を提案していく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
経営	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			各保育士の向上に努める事が出来ている。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○					
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○		保育士全員が、保育園に通う園児の養護教育一体となり、工夫する必要がある。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○					
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○					
	組織	年齢別	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○		若松保育園の特色ある異年齢クラスでの保育を再度見直し、小教グループ毎の設定保育の重要性を理解し、実行する。	
			(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		クラス経営	(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
			(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
			(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。			○		
(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。				○				
保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				新型コロナウイルスの文芸一筆で保護者様にきりとマニュアルの周知を行う事が出来た。		
	(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○						
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○					
	(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○						
研究・研修	所内	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			保護者様の協力も有り毎月第四土曜日に研修の日時を設ける事が出来、教員の資質向上が出来た。		
		(2) 所内研修の計画・運営は適切か。	○					
	所外	(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○					
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○				
研究・研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			、		
	(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○						

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			○子育て支援を目標に保護者より、子育ての小冊子等も受け入れる体制を作っていく。
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○				
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				○園庭遊具を直し、子ども発達に必要な園庭遊具を購入し、子どもの発達を意識出来た。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。					
開かれた保育所づくり	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。			○		○新型コロナウイルスの影響が強く、交流が中々行えなかった。200m交流筆を取り入れたが、計画不足もあったので、次年度は年間計画をしっかりと作成する。
	(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
	(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○			
	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○		
	(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
家庭との地域連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				○	○面談の本数枚が少なく次年度は、就学に向けての面談や連携も行っていく。アフォーカリキュラムを見直す。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。				○	
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。				○	
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○	

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開 か れ た 支 援 の 推 進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		○ 公益事業の取り組みの方策を職員一同試行金着談し実行していきたい。特に地域との連携、小報々が相互交流を行っていくいきたい。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。				○	
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
情 報 の 発 信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				○ キットを活用し、保育園の取り組みを公表できた。
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
外 部 評 価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					○ 定期アンケートを利用し、参画にしている
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○				

記入者 赤嶺 裕之